

Japan-YWP ワークショップ「水×SDGs—変革のための道しるべを探す—」

報告者：Japan-YWP 平野 実晴

1. 開催概要

- 日時 2018年5月26日(土) 13:30~17:00
- 会場 東京大学 本郷キャンパス 工学部 14号館 142号室
- プログラム(日本語):
第一部: SDGsの枠組みと水に関連する要素の解説
『YWPsとSDGs』山村 寛(元Japan-YWP 共同代表・中央大学人間総合理工学科准教授)
『SDGsとユース』 大久保 勝仁
(Japan Youth Platform for Sustainability 共同代表理事・
UN Major Group for Children & Youth 都市開発ワーキンググループ アジア統括)
『水とSDGs』平野 実晴(日本学術振興会 特別研究員)
第二部: ワークショップ「SDGsをどう役立てうるか？」

2. 報告内容

第一部では、SDGsの枠組みと水に関連する要素の解説をスピーカーの方々にしていただきました。まず、浅田安廣代表から、あいさつと新体制の下でSDGsについて取り組む意義について、説明をいただきました。その後、キーノートとして山村寛先生から、『YWPsとSDGs』について、将来に向けたビジョンの設定と様々な専門を結合させることの重要性をお話いただきました。

続いて、『SDGsとユース』の観点から、大久保勝仁さまに、SDGsまでの国際的な展開、SDGsの意義、ユースの取り組みについて説明をいただきました。その上で、『水とSDGs』について平野実晴より、SDGs特有の考え方や制度について解説をいたしました。

第二部のワークショップでは、グループに分かれて「将来像と課題」、「行動策」、「SDGsをどう使うか」のそれぞれの観点からブレインストーミングを行い、模造紙上で様々なアイデアをまとめました。時間の制約がある中、なかなか意見の集約に苦労したグループもあったようですが、参加者の間での活発な交流の中で、現実的な取り組み方法から大きな野望まで、多くの興味をそそられる発想が出ました。

「水×SDGs」というテーマをJapan-YWPのメンバーで掘り下げるイニシアティブとして、よいキックオフになったと感じています。産官学の専門家、そして水セクター以外の参加者も交えながらアイデアや疑問を共有できたこと、そして何より「楽しかった!」という声が多く聞かれたことは、企画者としての喜びでしたし、また、このイベントが間違っていなかったと確信できました。そこで、次回は勉強会を開催することになりました。

3. 次回：第1回「水×SDGs」勉強会

- 日時 2018年6月30日(土) 13:30~16:00
- 会場 東京大学 本郷キャンパス 工学部14号館2階222号室
- 詳細はホームページをご覧ください <http://www.japan-ywp.site/Top.html>



写真1 会場の様子



写真2 大久保さまのご講演



写真3 ワークショップの様子